

PCB (ポリ塩化ビフェニル) 拭き取り試験



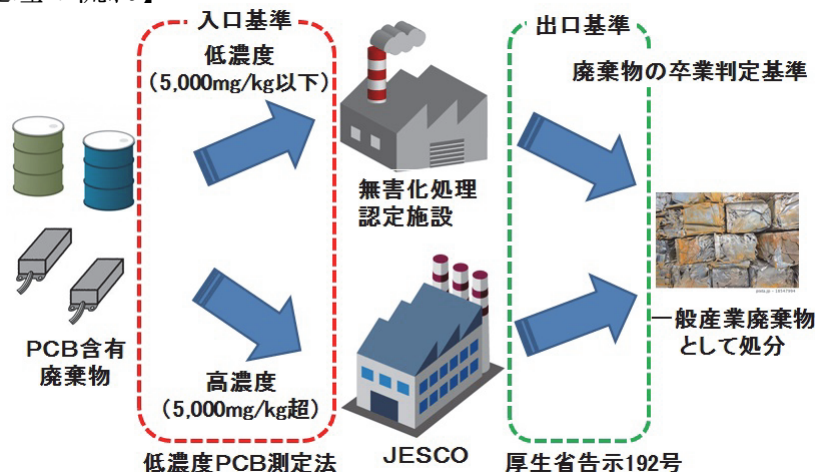
PCB を含む絶縁油が付着した廃棄物を PCB 汚染物 (例、ドラム缶の壁面、蛍光灯安定器など) と言います。その PCB 汚染物を処理する施設には、低濃度 PCB 汚染物を処理する無害化処理認定施設と高濃度 PCB 汚染物 (PCB 濃度 5000mg/kg 超) を処理する JESCO に分かれています。無害化処理認定施設で処理するためには、PCB 濃度 5000mg/kg 以下であることを明らかにする分析が必要です。また、高濃度の場合、JESCO での処理期限は地域によって異なりますが、最も早い九州地域では平成 30 年度末までに処分委託しなければなりません。

PCB 汚染源である絶縁油の PCB 濃度が不明な場合、PCB 汚染物等に対して、拭き取り試験を行う必要があります。 目的に応じて PCB 拭き取り試験には 2 種類あります。

【2 種類の PCB 拭き取り試験の比較】

	1. PCB が含有しているかどうかを判定する分析	2. 高濃度か低濃度かを判定する分析
目的	無害化処理認定施設または JESCO で無害化が完了したかの判定	無害化処理認定施設で処理できるかの判定
拭取方法	500cm ²	2 か所以上から、合計 100cm ² 以上
基準値	PCB の表面積付着量として 0.1 μg/100cm ² 以下 (基準値 0.5mg/kg に相当)	PCB の表面積付着量として 1mg/100cm ² 以下 (基準値 5000mg/kg に相当)
分析方法	平成 4 年厚生省告示第 192 号 (厚生省告示 192 号)	低濃度 PCB 含有廃棄物に関する測定方法 (第 2 版) (低濃度 PCB 測定法)
適用事例	油の付着した容器等	分解が認められている安定器等

【PCB 汚染物の処理の流れ】



当社では、拭き取り試験に加え、絶縁油の PCB 分析も承っております。詳しくは、当社 研究開発部 佐藤 (旭)、相沢 (フリーダイヤル 0120-01-2590 内線 428、440) までお気軽にお問合せください。

■ 事業内容 ■

- ① 環境管理に伴う調査・測定・化学分析
- ② ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定
- ③ 水道法第 20 条に基づく水質検査
- ④ 製品開発・品質管理に伴う化学分析
- ⑤ 放射性物質測定
- ⑥ アスベスト・PCB 等の化学分析
- ⑦ 労働衛生管理に伴う作業環境測定
- ⑧ 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査

